

令和元年5月24日

復興庁

地域づくりハンズオン支援事業 選定結果について

地域づくりハンズオン支援事業では、被災地における地域課題の解決に取り組む各種団体が地域の担い手として新たな取組を実施する上で必要な「被災地内外との緩やかなつながりの構築」や「地域をけん引するリーダーの育成」等に向け、各種取組やニーズに応じたきめ細かな（伴走型）支援を下記のとおり、実施します。

また、地域づくりの担い手やその支援者の交流促進、ネットワーク化等を目的とした各種研修事業を併せて実施します。

今年度については、震災により新たに生じた課題（人口減少の加速化、コミュニティの衰退等）を抱える地域について、課題解決に向けた取組が将来的に自走できることを目的とした支援が実施できるよう、選定しましたので結果を公表します。

記

1. 支援対象団体 8団体（詳細は別紙をご覧ください）

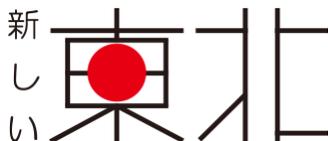
2. 年間スケジュール（予定）

※「地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体募集フライヤー」もご参照下さい。

- ・ 令和元年 5月 年間取組計画策定、支援開始
- ・ 同年 6月 交流会型研修（1回目）
- ・ 同年 9月 交流会型研修（2回目）
- ・ 同年 11月 交流会型研修（3回目）
- ・ 令和2年 2月 取組成果発表
- ・ 同年 3月 交流会型研修（4回目）

【資料】

- 別紙 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体
- 参考資料 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体募集フライヤー



本件連絡先：

復興庁総合政策班 津田、三代川

TEL：03-6328-0223

地域づくりハンズオン支援事業 支援対象

1. 「野田村 dream up プロジェクト」

<支援対象> NPO 法人のんのりのだ物語（岩手県野田村）

<取組概要> 震災後の影響により顕在化した多様な地域課題解決（高齢者の見守り・買い物難民対策、母親世代の活躍の場づくり等）に向け、食等の地域資源を活かした住民同士の接点となりえる場の創出などの自走可能な事業の立ち上げを図る。

2. 「田野畑「きょういく」魅力化プロジェクト」

<支援対象> 田野畑村村づくりカンパニー(仮称)（岩手県田野畑村）

<取組概要> 村による「新・教育立村事業」やSDGsを活用した構想等、「むらづくり」の機会を活用し、小学校教育との接続を視野に入れ、自然・地域資源を活かした、一人ひとりの特性と発達に合わせた魅力ある未就学児の学びの場の体制構築を図る。

3. 「多様な「楽しい！」を提供する海辺づくり&国内外の人々が学ぶ防災教育環境づくりプロジェクト」

<支援対象> 一般社団法人根浜 MIND（岩手県釜石市）

<取組概要> 津波被害のあった沿岸地域において、震災後初の海開きに向けた住民を巻き込んだボートレスキューの仕組み作りやイベントの開催等の「うみべの地域づくり」と震災の教訓を生かした防災教育に関する地域内の連携体制の構築を図る。

4. 「石巻市雄勝町の漁業を活かした交流人口拡大プロジェクト」

<支援対象> 雄勝町渚泊推進協議会（宮城県石巻市）

<取組概要> 震災の影響により人口減少が加速した地域において、漁業と一体となった観光振興を通じた地域内外の連携体制構築を図る。

5. 「小高パイオニアヴィレッジプロジェクト」

<支援対象> 一般社団法人パイオニズム（福島県南相馬市）

<取組概要> 避難指示が解除された地域における、起業家や地域内外の住民等の交流の接点となる拠点の運営を通してコミュニティ活動の活性化を図る。

6. 「持続可能な地域づくりのための次世代人材の育成プロジェクト」

<支援対象> 一般社団法人葛力創造舎（福島県葛尾村・郡山市）

<取組概要> 避難指示が解除された地域において、地域内外のネットワーク構築を通じて、地域に関わる若者を増やす人材育成プログラムの発展を図る。

7. 「「そうだ、広野に行こう！」プロジェクト」

<支援対象> NPO 法人広野わいわいプロジェクト（福島県広野町）

<取組概要> 広野町の魅力を発信する体験型交流イベント等、交流人口の拡大・移住促進をテーマとした地域課題に取り組むための場づくりや地域の人材や資源を活かしたツアーの構築を通して、地域全体の活力の向上を図る。

8. 「ふたばの子育て世代応援プロジェクト」

<支援対象> いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana
(福島県双葉郡・いわき市)

<取組概要> 震災による避難指示等により支援体制が手薄となった双葉郡内の子育て世代を支えるため、子育て支援情報の収集と発信、母親等の居場所となるサロン運営等の仕組みづくりを図る。